

平成29年12月22日

## 地域未来投資促進法の基本計画に新たに同意しました

## 第2陣として基本計画に同意

経済産業省は、地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律（平成19年法律第40号）に基づき、関係省庁と共に、12月22日付けで関東経済産業局管内の5県における計227の地方公共団体が参画する31の新たな基本計画及び基本計画の変更にも同意しました。関東経済産業局では、引き続き管内において地域経済牽引事業の創出を促進してまいります。

### 1. 概要

経済産業省は、関係省庁（総務省、財務省、厚生労働省、農林水産省、国土交通省）と共に、地域未来投資促進法に基づき、茨城県、群馬県、埼玉県、新潟県、長野県及び各県内市町村の合計227の地方公共団体が共同で策定した30の新たな基本計画（全国計74計画）及び新潟県及び県内市町村の合計2の地方公共団体による1の基本計画の変更（全国計13計画）に12月22日付けで同意しました。

今回は、群馬県及び埼玉県では初めて、茨城県及び新潟県ではこれまでの市単位の計画に加えて県内全域を網羅する計画が同意されました。長野県は、今回をもって全ての地域ブロックにおける基本計画が同意されることとなりました。

同意された基本計画に定められた促進区域内で地域経済牽引事業を予定している民間事業者等は、同計画に基づき「地域経済牽引事業計画」を策定し、都道府県知事等による承認を受けることで各種支援措置を受けることができます。主な支援策については、下記URLをご覧ください。

[http://www.meti.go.jp/policy/sme\\_chiiki/chiikimiraitoushi.html](http://www.meti.go.jp/policy/sme_chiiki/chiikimiraitoushi.html)

### 2. 同意した基本計画の内容について

基本計画では、地域の特性とそれを活用する分野（「成長ものづくり」、「農林水産・地域商社」、「第四次産業革命」、「観光・スポーツ・文化・まちづくり」、「環境・エネルギー」、「ヘルスケア・教育サービス」等）を定めることができます。

今回同意した31の基本計画における分野は、輸送用機器、電気機械、金属製品などの産業の集積を活用する「成長ものづくり」が最も多く、次いで自然景観や温泉、歴史的文化財などの観光資源を活用した「観光・スポーツ・文化・まちづくり」、農産物や食肉、魚介類などの特産物を活用した「農林水産・地域商社」が多く設定されています。

個別の基本計画の概要は、別紙のとおりです。

(参考)

地域経済牽引事業を行う候補者として期待される「地域経済牽引企業」が関東経済産業局内 528 社（全国 2,148 社）選定されました。

選定結果については、下記URLをご覧ください。

<http://www.kanto.meti.go.jp/seisaku/kigyoricchi/index.html>

(本発表資料のお問い合わせ先)

関東経済産業局地域経済部企業立地支援課長 小澤 元樹

担当者：横川、飯島、高橋

電話：048-600-0272（直通）

048-601-1293（FAX）

地域未来投資促進法に基づき第2陣で同意された基本計画の一覧

【新規】

平成29年12月22日時点

	都道府県	対象市町村	地域の特性及び活用する分野
1	北海道	旭川市	①旭川市の食料品製造業等の集積を活用した食料品製造関連分野 ②旭川市の北海道縦貫自動車道等の交通インフラを活用した流通関連産業分野 ③旭川市の機械金属産業の集積を活用したものづくり関連分野 ④旭川地域のバルブ・紙・紙加工品製造業の集積を活用したバルブ・紙・紙加工品製造関連分野 ⑤旭川市の医療関係機関の集積を活用したヘルスケア関連分野 ⑥旭川市の充実した高度情報通信基盤を活用したIT関連産業分野 ⑦旭川市の「旭川デザイン協議会」等の人材を活用したデザイン・クリエイティブ産業関連分野 ⑧旭川市の創業支援機関の知見を活用した創業分野 ⑨旭川市の旭山動物園等の観光資源を活用した観光関連分野
2	北海道	釧路市、白糠町	①釧路白糠地域の水産物・生乳等の特産物を活用した食料品製造関連分野 ②釧路白糠地域の「紙・バルブ産業」「機械・金属産業」等の集積を活用したものづくり関連分野 ③釧路白糠地域のIT産業の集積を活用したIT関連産業分野 ④釧路白糠地域の石炭等のエネルギー資源を活用した環境・エネルギー関連分野 ⑤釧路白糠地域の阿寒摩周国立公園等の観光資源を活用した観光関連分野 ⑥釧路白糠地域の食料品製造業の集積を活用した卸売・小売業関連分野 ⑦釧路白糠地域の釧路港等の交通インフラを活用した物流関連分野
3	北海道	北見市	①北見市の生産量全国一位のタマネギ、白花豆等の特産物を活用した食料品製造関連分野 ②北見市の北見工業大学等のIT人材を活用したIT関連産業分野 ③北見市の木材加工企業等の集積を活用した木材関連産業分野 ④北見市の北見工業技術センター等の公設試験研究機関の技術を活用したものづくり関連分野 ⑤北見市の高日照率及び豊富な森林資源である自然環境を活用した環境・エネルギー分野 ⑥北見市の「北見焼肉」等の特産物を活用した観光関連分野 ⑦北見市の温根湯温泉等の観光資源を活用した観光関連分野 ⑧北見市の北見工業大学等の研究シーズを活用したスポーツ関連産業分野
4	北海道	苫小牧市	①苫小牧市の北日本最大の国際拠点港湾「苫小牧港」等の交通インフラを活用した農林水産・地域商社分野 ②苫小牧市の北日本最大の国際拠点港湾「苫小牧港」等の交通インフラを活用した物流関連分野 ③苫小牧市の自動車関連産業等の集積を活用したものづくり関連分野 ④苫小牧市の日本最大の産業地域「苫小牧東部地域」等のインフラを活用した第4次産業革命分野（自動走行等） ⑤苫小牧市の少雪冷涼な気候、豊富な日射量等の自然環境を活用した環境・エネルギー関連分野 ⑥苫小牧市の新千歳空港等の交通インフラを活用した観光関連分野
5	北海道	美瑛市、奈井江町	①当該地域の「プラスチック製品製造業」「金属製品製造業」等の集積を活用したものづくり関連分野 ②当該地域の積雪寒冷な自然環境を活用した食料品製造関連分野 ③当該地域の安田侃彫刻美術館等の観光資源を活用した観光関連分野
6	北海道	芦別市	①芦別市の精密機械製造業等の集積を活用したものづくり関連分野
7	北海道	江別市	①江別市の北海道情報大学等の研究機関の知見を活用した食料品製造関連分野 ②江別市の「バルブ・紙・紙加工品製造業」「窯業・土石製品製造業」等の集積を活用したものづくり関連分野 ③江別市の道央自動車道等の交通インフラを活用した物流関連分野 ④江別市のIT産業の集積を活用したIT関連産業分野 ⑤江別市の酪農学園大学等の研究機関の知見を活用した環境・エネルギー分野
8	北海道	赤平市	①赤平市の「かばん製造業」「木材・木製品製造業」等の集積を活用したものづくり関連分野
9	北海道	紋別市	①紋別市のホタテ、生乳等の豊富な農水産物資源を活用した食料品製造分野 ②紋別市の緑の循環森林認証（SGEC）材等の豊富な森林資源を活用した林業・木材・木製品製造分野 ③紋別市の流水等の観光資源を活用した観光関連分野
10	北海道	滝川市	①滝川市の北海道縦貫自動車道等の交通インフラを活用した物流関連分野 ②滝川市のお米等の特産品を活用した農商工連携・地域商社分野
11	北海道	砂川市	①砂川市の菓子製造業等の食関連産業の集積を活用した食料品製造関連分野 ②砂川市の菓子製造業等の食関連産業の集積を活用した飲食料品小売分野 ③砂川市の「化学工業」「窯業・土石製品製造業」等の集積を活用したものづくり関連分野

12	北海道	恵庭市	<ul style="list-style-type: none"> <li>①恵庭市の道央自動車道等の交通インフラを活用した物流関連分野</li> <li>②恵庭市の流通関連企業の集積を活用した食料品製造関連分野</li> <li>③恵庭市の馬鈴薯、大根、南瓜等の露地野菜等の農産品を活用した食料品製造関連分野</li> <li>④恵庭市の「花」によるオープンガーデンや「花とくらし展」等の観光資源を活用した観光関連分野</li> <li>⑤恵庭市の道央自動車道等の交通インフラを活用したものづくり関連分野</li> </ul>
13	北海道	石狩市	<ul style="list-style-type: none"> <li>①石狩市の石狩湾新港等の交通インフラを活用した物流関連分野</li> <li>②石狩市の大規模工業団地（石狩湾新港地域）等の産業インフラを活用した食料品製造関連分野</li> <li>③石狩市の大規模工業団地（石狩湾新港地域）等の産業インフラを活用したものづくり関連分野</li> <li>④石狩市の充実した通信インフラを活用したIT関連産業分野</li> <li>⑤石狩市の風力・LNG等のエネルギー資源を活用した環境・エネルギー関連分野</li> <li>⑥石狩市のさやえんどう等の特産物を活用した農林水産分野</li> <li>⑦石狩市の厚田公園展望台等の観光資源を活用した観光関連分野</li> </ul>
14	北海道	当別町	<ul style="list-style-type: none"> <li>①当別町のお米・小麦・アスパラ等の特産物を活用した農林水産・地域商社分野</li> <li>②当別町のお米・小麦・アスパラ等の特産物を活用した食料品製造関連分野</li> <li>③当別町の金属製品製造業の集積を活用したものづくり関連分野</li> <li>④当別町の豊富な森林等の自然環境を活用した環境・エネルギー分野</li> </ul>
15	北海道	ニセコ町	<ul style="list-style-type: none"> <li>①ニセコ町のニセコアンヌプリ等の観光資源を活用した観光関連分野</li> </ul>
16	北海道	鷹栖町	<ul style="list-style-type: none"> <li>①鷹栖町のななつぼし・トマト・鷹栖牛等の特産物を活用した農林水産・地域商社分野</li> <li>②鷹栖町の北海道縦貫自動車道等の交通インフラを活用した食料品製造関連分野</li> <li>③鷹栖町の北海道縦貫自動車道等の交通インフラを活用したものづくり関連分野</li> </ul>
17	北海道	東川町	<ul style="list-style-type: none"> <li>①東川町の大雪山国立公園等の観光資源を活用した観光関連分野</li> </ul>
18	北海道	南富良野町	<ul style="list-style-type: none"> <li>①南富良野町のかなやま湖、エゾシカ料理等の観光資源を活用した観光関連分野</li> <li>②南富良野町の木質バイオマス等の再生可能エネルギー関連技術を活用した環境・エネルギー分野</li> </ul>
19	北海道	中札内村	<ul style="list-style-type: none"> <li>①中札内村の枝豆等の農産物を活用した農林水産関連分野</li> <li>②中札内村の枝豆等の農産物を活用した食料品製造関連分野</li> <li>③中札内村の「日本で最も美しい村」連合に認められた豊かな自然景観等の観光資源を活用した観光・まちづくり関連分野</li> <li>④中札内村の枝豆等の農産物を活用した観光・まちづくり関連分野</li> </ul>
20	青森県	八戸圏域連携中枢都市圏（八戸市、三戸町、五戸町、田子町、南部町、階上町、新郷村、おいらせ町）	<ul style="list-style-type: none"> <li>①臨海部・内陸部の基礎素材型産業や加工組立型産業の集積を活用した成長ものづくり分野</li> <li>②三陸復興国立公園、八食センター、八戸ポータルミュージアム「はっち」等の多様な観光資源を活用した観光・スポーツ・文化・まちづくり分野</li> <li>③水産、畜産、野菜・果樹等多様な特産物を活用した農林水産業・地域商社分野</li> <li>④水産加工を中心とする食料品製造業の集積を活用した食料品製造関連分野</li> <li>⑤東北新幹線、三沢空港、八戸港等の結節点としての交通インフラを活用した物流関連分野</li> </ul>
21	宮城県	全域（仙台市、石巻市、塩竈市、気仙沼市、白石市、名取市、角田市、多賀城市、岩沼市、登米市、栗原市、東松島市、大崎市、富谷市、蔵王町、七ヶ宿町、大河原町、村田町、柴田町、川崎町、丸森町、亶理町、山元町、松島町、七ヶ浜町、利府町、大和町、大郷町、大衡村、色麻町、加美町、涌谷町、美里町、女川町、南三陸町）	<ul style="list-style-type: none"> <li>①コンパクトカーの生産拠点である完成車組立工場や県内各地の多様な部品供給メーカーの集積を活用した自動車関連産業</li> <li>②半導体製造装置の大規模製造工場や多様な電子部品製造業の集積を活用した高度電子機械産業</li> <li>③電子部品・自動車部品製造の産業集積を活用した医療・健康関連産業</li> <li>④電子部品・自動車部品製造の産業集積を活用した環境関連産業</li> <li>⑤電子部品・自動車部品製造の産業集積を活用した航空宇宙関連産業</li> <li>⑥県内造船企業の高い漁船製造・修理技術を活用した船舶関連産業</li> </ul>
22	宮城県	全域（仙台市、石巻市、塩竈市、気仙沼市、白石市、名取市、角田市、多賀城市、岩沼市、登米市、栗原市、東松島市、大崎市、富谷市、蔵王町、七ヶ宿町、大河原町、村田町、柴田町、川崎町、丸森町、亶理町、山元町、松島町、七ヶ浜町、利府町、大和町、大郷町、大衡村、色麻町、加美町、涌谷町、美里町、女川町、南三陸町）	<ul style="list-style-type: none"> <li>①宮城米・いちご・仙台牛・カキ・ギンザケ・ホヤ等の特色ある農林水産物を活用した農林水産・食品関連産業分野</li> </ul>

23	秋田県	大仙市	<ul style="list-style-type: none"> <li>①大仙市の花火に関する製造技術・知見を活用した花火関連産業</li> <li>②全国花火競技大会「大曲の花火」等の花火イベントを活用した観光分野</li> </ul>
24	山形県	全域（山形市、米沢市、鶴岡市、酒田市、新庄市、寒河江市、上山市、村山市、長井市、天童市、東根市、尾花沢市、南陽市、山辺町、中山町、河北町、西川町、朝日町、大江町、大石田町、金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村、高畠町、川西町、小国町、白鷹町、飯豊町、三川町、庄内町、遊佐町）	<ul style="list-style-type: none"> <li>①さくらんぼ、蔵王温泉、烏海山、酒蔵・ワイナリー等の観光資源を活用した観光分野</li> <li>②モンテディオ山形、さくらんぼマラソン大会、日本遺産の出羽三山、山形交響楽団等のスポーツ・文化・芸術資源を活用した観光分野</li> <li>③山形空港、庄内空港、酒田港等の交通インフラを活用したインバウンド関連の観光分野</li> </ul>
25	山形県	全域（山形市、米沢市、鶴岡市、酒田市、新庄市、寒河江市、上山市、村山市、長井市、天童市、東根市、尾花沢市、南陽市、山辺町、中山町、河北町、西川町、朝日町、大江町、大石田町、金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村、高畠町、川西町、小国町、白鷹町、飯豊町、三川町、庄内町、遊佐町）	<ul style="list-style-type: none"> <li>①米、さくらんぼ、畜産物等の本県ブランド農産物を活用した農業分野</li> <li>②豊富な森林資源（木材、特用林産物）を活用した林業分野</li> <li>③するめいか、庄内おぼこサワラをはじめとする本県水産物を活用した水産分野</li> <li>④果樹、米、畜産物等の県産農林水産物を活用した6次産業化</li> </ul>
26	福島県	いわき市	<ul style="list-style-type: none"> <li>①「いわきF Cパーク」等のスポーツインフラを活用したスポーツツーリズム</li> <li>②いわき市の都市インフラを活用したスタジアムを中心としたスポーツ・まちづくり分野</li> <li>③いわきF C等を活用したヘルスケア分野</li> </ul>
27	茨城県	全域（水戸市、日立市、土浦市、古河市、石岡市、結城市、龍ケ崎市、下妻市、常総市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、笠間市、取手市、牛久市、つくば市、ひたちなか市、鹿嶋市、潮来市、守谷市、常陸大宮市、那珂市、筑西市、坂東市、稲敷市、かすみがうら市、桜川市、神栖市、行方市、鉾田市、つくばみらい市、小美玉市、茨城町、大洗町、城里町、東海村、大子町、美浦村、阿見町、河内町、八千代町、五霞町、境町、利根町）	<ul style="list-style-type: none"> <li>①県内の輸送用機械・産業機械、環境・新エネルギー、医療・介護、食品等の産業集積を活用した成長ものづくり分野</li> <li>②県内の国立研究開発法人産業技術総合研究所、国立大学法人筑波大学、民間研究所等が保有するデジタルデータ・ロボット・AI等の技術を活用した第4次産業革命分野</li> <li>③研究機関等が保有する原子力科学等の最先端技術を活用した成長ものづくり分野</li> <li>④県内に集積する研究機関の知見を活用したサービス産業分野</li> <li>⑤野菜や果樹等全国トップクラスの産出額を誇る農林水産物を活用した農林水産分野</li> <li>⑥茨城県上海事務所等の海外拠点や独立行政法人日本貿易振興機構茨城貿易情報センター等の知見を活用した海外展開分野</li> <li>⑦4本の高速道路網及び2つの重要港湾、空港等陸海空の交通・物流インフラを活用した物流関連分野</li> <li>⑧筑波山、霞ヶ浦、海岸線等の自然景観をはじめとした豊かな観光資源を活用した観光分野</li> </ul>
28	茨城県	水戸市	<ul style="list-style-type: none"> <li>①偕楽園、弘道館、水戸城跡周辺地区等の観光資源を活用した観光分野</li> <li>②水戸ホーリーホックや茨城ロボッツ、スポーツ振興施設等のスポーツ資源を活用した観光・スポーツ分野</li> <li>③梅、納豆、常陸牛、アンコウ、ウナギ、ネギ、胡麻、パプリカ、米、チーズ、酒等の地域特産物を活用した農林水産、地域商社分野</li> <li>④金属製品製造業、機械器具製造業、窯業・土石製品製造業等の産業集積を活用した産学官連携による成長ものづくり分野</li> <li>⑤国立大学法人茨城大学等の教育機関の集積を活用した第4次産業革命分野</li> <li>⑥水戸インターチェンジなどの4つのインターチェンジ等の交通・物流インフラを活用した物流関連分野</li> </ul>
29	茨城県	県北地域（日立市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、ひたちなか市、常陸大宮市、那珂市、大子町、東海村）	<ul style="list-style-type: none"> <li>①電機、自動車・建設機械、医薬・衛生用品等の産業の集積を活用した成長ものづくり分野</li> <li>②国立大学法人茨城大学や電気機械、情報・通信機械事業者のIoTやロボット等の技術を活用した第4次産業革命分野</li> <li>③東海村に所在する大強度陽子加速器施設（J-PARC）や国立研究開発法人日本原子力研究開発機構関連の解析技術を活用した成長ものづくり分野</li> <li>④常磐自動車道、北関東自動車道、茨城港等の広域交通インフラを活用した運輸・物流関連産業分野</li> <li>⑤自然景観（八溝山・久慈川・那珂川・袋田の滝等）、文化遺産（旧上岡小学校・六角堂等）、郷土料理（あんこう料理等）、地場産品（常陸秋そば等）、様々な体験・イベント（国営ひたち海浜公園のネモフィラ・竜神大吊橋のバンジージャンプ等）などの観光資源を活用した観光分野</li> </ul>
30	茨城県	笠間・東茨城郡地域（笠間市、茨城町、大洗町、城里町）	<ul style="list-style-type: none"> <li>①常磐自動車道や北関東自動車道、東関東自動車道水戸線等の交通インフラを活用した成長ものづくり分野</li> <li>②栗やメロン、シラス等の県産農水産物を活用した食品関連産業分野</li> <li>③豊かな森林や水資源等の自然環境を活用した環境・エネルギー分野</li> </ul>

31	茨城県	行方・鉾田・小美玉地域（行方市、鉾田市、小美玉市）	①地域に根ざしたメロン、エシャレット等の特産物を活用した食料関連産業分野 ②常磐自動車道、東関東自動車道水戸線、茨城空港等の広域交通インフラを活用した成長ものづくり分野
32	茨城県	鹿島臨海地域（鹿嶋市、潮来市、神栖市）	①鉄鋼、石油化学等の基礎素材関連産業の集積を活用した成長ものづくり分野 ②鹿島港、鹿島港周辺の特別高圧電線、工業用水等の工業インフラを活用したエネルギー分野 ③鹿島港、東関東自動車道水戸線等の交通インフラを活用した運輸・物流関連産業分野
33	茨城県	圏央道沿線地域（土浦市、古河市、龍ヶ崎市、常総市、牛久市、つくば市、坂東市、稲敷市、美浦村、阿見町、河内町、五霞町、境町）	①首都圏中央連絡自動車道沿線地域の生活、自動車、生産用機械、プラスチック製品、金属製品、化学製品関連の産業の集積を活用した成長ものづくり分野 ②首都圏中央連絡自動車道沿線地域に集積する国立大学法人筑波大学や国立研究開発法人産業技術総合研究所等の教育研究機関の高度人材を活用した成長ものづくり分野（IoT、AI、ロボット関連産業等） ③首都圏中央連絡自動車道沿線地域の高速道路や国道、鉄道等の交通インフラを活用した運輸・物流関連産業分野
34	茨城県	石岡・かすみがうら地域（石岡市、かすみがうら市）	①建設機械、通信ケーブル・黄銅線、プラスチック製品、窯業・土石製品関連産業の集積を活用した成長ものづくり分野 ②柿や梨、米・大豆、麦、レンコン、ワカサギやシラウオ等の特産物を活用した食料品関連分野 ③製造業・物流産業を支えるパッケージ、梱包材等関連産業の集積を活用した成長ものづくり分野 ④常磐自動車道千代田石岡 I C・石岡小美玉スマート I C等の交通・物流インフラを活用した物流・流通関連分野
35	茨城県	南部地域（取手市、守谷市、つくばみらい市、利根町）	①暮らしや食品の安全・安心を重視した生活関連産業の集積を活用した成長ものづくり分野 ②光学精密機械産業、農業機械産業、機械金属産業、素材加工産業等の集積を活用した成長ものづくり分野 ③常磐自動車道等の充実した高速道路網等の交通インフラを活用した物流関連分野
36	茨城県	県西地域（結城市、下妻市、筑西市、桜川市、八千代町）	①繊維製品、石材加工品、プラスチック製品、菓子等の生活関連産業の集積を活用した成長ものづくり ②計測機械製造等の業務用機械装置関連産業の集積を活用した成長ものづくり ③自動車関連産業の集積を活用した成長ものづくり ④縦横 4 本の幹線道路と北関東自動車道等を結節点とした交通インフラを活用した物流
37	群馬県	全域（前橋市、高崎市、桐生市、伊勢崎市、太田市、沼田市、館林市、渋川市、藤岡市、富岡市、安中市、みどり市、榛東村、吉岡町、上野村、神流町、下仁田町、南牧村、甘楽町、中之条町、長野原町、嬬恋村、草津町、高山村、東吾妻町、片品村、川場村、昭和村、みなかみ町、玉村町、板倉町、明和町、千代田町、大泉町、邑楽町）	①輸送用機器（自動車、航空宇宙機器等）、業務用機器、プラスチック製品、金属製品、電気機器、生産用機器等の関連産業の集積を活用した成長ものづくり分野 ②繊維、木製品、食料品・飲料等の関連産業の集積を活用した地域産業の新市場開拓分野 ③公設試験研究機関や群馬県IoT推進研究会等の知見を活用した第 4 次産業革命分野 ④「群馬がん治療技術地域活性化総合特区」として地域指定された医療機器、医薬品、ヘルスケア等の関連産業の集積を活用した医療・ヘルスケア分野 ⑤長い日照時間や利根川の豊富な水資源等の自然環境を活用した環境・エネルギー分野 ⑥草津、伊香保、水上、四万などの温泉、スタジアム・アリーナ、世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」に代表される歴史文化遺産、集客力のあるコンベンション施設等の観光資源を活用した観光・スポーツ・文化・まちづくり分野 ⑦キャベツやきゅうり、下仁田ねぎやコンニャクイモ、上州和牛などの牛肉、豚肉、生乳などの特産物を活用した農林水産分野 ⑧関越自動車道、東北自動車道、上信越自動車道、北関東自動車道の縦横に走る高速道路網等の交通・物流インフラを活用した物流関連分野
38	埼玉県	全域（さいたま市、川越市、熊谷市、川口市、行田市、秩父市、所沢市、飯能市、加須市、本庄市、東松山市、春日部市、狭山市、羽生市、鴻巣市、深谷市、上尾市、草加市、越谷市、蕨市、戸田市、入間市、朝霞市、志木市、和光市、新座市、桶川市、久喜市、北本市、八潮市、富士見市、三郷市、蓮田市、坂戸市、幸手市、鶴ヶ島市、日高市、吉川市、ふじみ野市、白岡市、伊奈町、三芳町、毛呂山町、越生町、滑川町、嵐山町、小川町、川島町、吉見町、鳩山町、ときがわ町、横瀬町、皆野町、長瀨町、小鹿野町、東秩父村、美里町、神川町、上里町、寄居町、宮代町、杉戸町、松伏町）	①県内の輸送用機械器具製造業、化学工業、金属製品製造業、プラスチック製品製造業などの産業集積を活用した成長ものづくり分野 ②常磐道、東北道、関越道、首都高六宮線、圏央道及び外環道などの交通・物流インフラを活用した食料品製造分野 ③常磐道、東北道、関越道、首都高六宮線、圏央道及び外環道などの交通・物流インフラを活用した物流関連分野

39	埼玉県	鶴ヶ島ジャンクション周辺地域（川越市、飯能市、東松山市、狭山市、入間市、坂戸市、鶴ヶ島市、日高市、毛呂山町、越生町、川島町、吉見町、鳩山町）	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 大学などのIoTやビッグデータ、AI等の知見を活用した第4次産業革命関連分野</li> <li>② 埼玉県先端産業創造プロジェクトで重点的に支援するロボット、航空・宇宙等関連産業の集積を活用した成長ものづくり分野</li> <li>③ 輸送用機械器具製造業や関連する金属製品製造業等の集積を活用した成長ものづくり分野</li> </ul>
40	新潟県	全域（新潟市、長岡市、三条市、柏崎市、新発田市、小千谷市、加茂市、十日町市、見附市、村上市、燕市、糸魚川市、妙高市、五泉市、上越市、阿賀野市、佐渡市、魚沼市、南魚沼市、胎内市、聖籠町、弥彦村、田上町、阿賀町、出雲崎町、湯沢町、津南町、刈羽村、関川村、粟島浦村）	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 新潟県の食料品、機械、金属、化学、電気機械・電子部品、輸送用機械などの産業集積を活用した成長ものづくり分野</li> <li>② 新潟県の新潟港、直江津港、新潟空港、北陸・関越自動車道などの交通インフラを活用した物流関連分野</li> <li>③ 新潟県のコシヒカリ、越後姫（いちご）、いがた和牛、越後杉、魚介類など多彩な特産物を活用した農林水産・地域商社分野</li> <li>④ 新潟県のAI、IoT、ビッグデータ活用等の技術を活用した第4次産業革命分野</li> <li>⑤ 新潟県の新潟大学、長岡技術科学大学などの大学、専修学校等のICT人材を活用した情報通信関連産業分野</li> <li>⑥ 新潟県の海岸線、河川、森林、雪冷熱、天然ガスなどの豊富な天然資源を活用したエネルギー関連分野</li> <li>⑦ 新潟県の四季の自然、多彩な食、温泉、地域に根ざした歴史・文化・スポーツなど多様な観光資源を活用した観光・スポーツ・文化・まちづくり分野</li> <li>⑧ 新潟県の基幹産業である建設産業の集積を活用した建設産業分野</li> <li>⑨ 新潟県の大学、多彩な分野の高等専修学校等の集積を活用した教育サービス分野</li> <li>⑩ 新潟県の企業、大学などの健康関連の知見を活用した健康関連産業・ヘルスケア分野</li> <li>⑪ 新潟県の地域の医療機関等が保有するビッグデータなど医療・健康分野の情報を活用した医療・ヘルスケア分野</li> </ul>
41	新潟県	十日町市	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 十日町市の1,500年の歴史が紡ぐ繊維工業、繊維品卸売業等の産業集積を活用した繊維関連産業分野</li> <li>② 十日町市の企業等が保有する機械・金属製品製造業等の切削・プレス・表面処理等の技術を活用した成長ものづくり分野</li> <li>③ 十日町市のカルビタマト、雪下になじん、山菜等の妻有の風土が育んだ特産物を活用した農林水産分野</li> <li>④ 十日町市のそば、カルビタマト、雪下になじん、山菜等の妻有の風土が育んだ特産物を活用した食品関連産業分野</li> <li>⑤ 十日町市の大地の芸術祭、十日町雪まつり、松之山温泉、縄文文化等の観光資源を活用した観光分野</li> <li>⑥ 十日町市のバイオマス、水力等のエネルギー関連産業の技術を活用したエネルギー分野</li> <li>⑦ 十日町市の建築・物流関連事業者が保有する豪雪地域におけるまちづくりの技術を活用した建築・物流関連産業分野</li> <li>⑧ 十日町市内に集積するソフトウェア開発企業の技術を活用した情報通信関連産業分野</li> </ul>
42	新潟県	新潟県見附市	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 見附独自ブランド「MITSUKE KNIT」に代表される繊維関連産業の集積を活用した繊維産業分野</li> <li>② 産業用切削工具の分野で将来有望な「超硬製エンドミル」の製造で高い技術力を誇る企業や「有機ELディスプレイ量産製造装置」で世界トップクラスのシェアを占める企業などの先端加工組み立て型産業の集積を活用した先進的ものづくり分野</li> <li>③ 「スマートウエルネスみつけの推進」など、見附市と大学等産学官が連携して取り組む「健康なまちづくり」の知見を活用した健康・ヘルスケア分野</li> <li>④ 「道の駅 パティオにいがた」、「みつけイングリッシュガーデン」などの観光資源を活用した観光・物産分野</li> </ul>
43	新潟県	新潟県阿賀野市	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 産地化・ブランド化を目指す「ばれいしょ」や「いちご」などの農業特産品を活用した食品関連産業分野</li> <li>② ポールスライン、医療ガスなどの機械器具・先端加工組立、医療機器等関連産業の集積を活用した成長ものづくり分野</li> </ul>
44	新潟県	新潟県南魚沼市	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 米、米麴、きのこ等の特産物を活用した食品関連産業分野</li> <li>② 「グローバルITパーク南魚沼」における海外IT企業の情報技術を活用した第4次産業革命分野</li> <li>③ 南魚沼産コシヒカリ等の特産物を活用した観光関連分野</li> </ul>
45	新潟県	新潟県湯沢町	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 湯沢町の越後湯沢温泉、ウィンタースポーツなどの観光資源を活用した観光・まちづくり分野</li> <li>② 湯沢町の温泉を活用した健康関連分野</li> </ul>
46	新潟県	新潟県粟島浦村	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 粟島の自然体験（シーカヤック、漁業体験など）、食（わっぱ煮など）、民宿などの観光資源を活用した観光・まちづくり分野</li> </ul>
47	長野県	佐久地域（小諸市、佐久市、小海町、佐久穂町、川上村、南牧村、南相木村、北相木村、軽井沢町、御代田町、立科町）	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 機械加工、金型・成形、電子部品加工等の高度な基盤技術を活用した成長ものづくり分野</li> <li>② レタス、きのこ、カラマツ、信州サーモン等の特産物を活用した農林水産・地域商社分野</li> <li>③ 食料品・飲料製造業等の集積を活用した食品関連産業分野</li> <li>④ 製造事業者、学術・医療機関及び行政等の健康長寿に向けた連携体制を活用したヘルスケア分野</li> <li>⑤ 山岳高原、街道・鉄道沿いの文化・街並み等の観光資源を活用した観光・スポーツ・まちづくり分野</li> <li>⑥ 農業、加工組立型産業、食料品・飲料製造業等の集積を活用した第4次産業革命関連分野</li> <li>⑦ 豊富な森林資源や長い日照時間等の自然環境を活用した環境・エネルギー分野</li> </ul>
48	長野県	上田地域（上田市、東御市、長和町、青木村、坂城町）	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 金型、切削、プレス、プラスチック成形、電子部品実装等の高度なものづくり基盤技術を活用した成長ものづくり分野</li> <li>② 上信越自動車道などの交通インフラを活用した先進的ものづくり分野</li> <li>③ 生産用機械や電気機械、情報通信機械産業の集積を活用したヘルスケア分野</li> <li>④ 上田城跡、湯の丸高原、別所温泉などの観光資源を活用した観光・スポーツ・文化・まちづくり分野</li> <li>⑤ ワイン用ぶどう畑、ワイナリーなどの観光資源を活用した観光・まちづくり分野</li> <li>⑥ レタスやぶどう、牛肉などの特産物を活用した農林水産・地域商社分野</li> <li>⑦ 豊富な日照や河川、森林資源などの自然環境を活用した環境・エネルギー分野</li> </ul>

49	長野県	諏訪圏 6 市町村（諏訪市、岡谷市、茅野市、下諏訪町、富士見町、原村）	<ul style="list-style-type: none"> <li>①切削加工や研磨加工等の精密加工産業の集積を活用した成長ものづくり分野</li> <li>②精密測定機器関連産業の集積を活用した第 4 次産業革命（I o T の地域展開）</li> <li>③諏訪湖浄化の取り組み等を通じて蓄積した知見を活用した環境・エネルギー分野</li> <li>④「長野県ものづくり産業振興戦略プラン」に基づき取り組む、域内企業等の精密微細加工技術を活用した医療・ヘルスケア関連分野</li> <li>⑤中央自動車道や長野自動車道等の交通インフラを活用した物流関連産業分野</li> <li>⑥諏訪湖や八ヶ岳、諏訪湖畔や蓼科の温泉等の観光資源を活用した観光・スポーツ・文化・まちづくり分野</li> <li>⑦セロリやトマト等の高原野菜やわかさぎ等の水産資源の特産物を活用した農林水産業分野</li> <li>⑧日本酒、味噌等の発酵食品、寒天等の特産物を活用した食品関連分野</li> </ul>
50	長野県	木曽地域（上松町、南木曽町、木曽町、木祖村、王滝村、大桑村）	<ul style="list-style-type: none"> <li>①加工組立関連産業の集積を活用した成長ものづくり分野</li> <li>②白菜、赤かぶ、牛肉等の特産物を活用した農林水産分野</li> <li>③I C T 関連産業の集積を活用した第 4 次産業革命分野</li> <li>④御嶽山、妻籠宿等の観光資源を活用した観光・スポーツ・文化・まちづくり分野</li> <li>⑤豊富な森林資源や木曽川の水資源等の自然環境を活用した環境・エネルギー分野</li> <li>⑥地域の事業者が保有する木材加工技術を活用した木工・建築分野</li> <li>⑦赤沢自然休養林等の自然環境を活用したヘルスケア・教育サービス分野</li> </ul>
51	長野県	松本地域（松本市、塩尻市、安曇野市、麻績村、生坂村、山形村、朝日村、筑北村）	<ul style="list-style-type: none"> <li>①豊富な森林資源や水資源等の自然環境を活用した環境・エネルギー分野</li> <li>②機械・金属・電機・電子・情報等の精密機器関連産業の集積を活用した成長ものづくり分野</li> <li>③機械器具関連産業及び電子部品・デバイス・電子回路製造業の集積を活用した第 4 次産業革命分野</li> <li>④信州大学などと民間企業との健康・医療関連の産学連携の知見を活用したヘルスケア分野</li> <li>⑤米・そば・信州サーモンなどの特産物を活用した農林加工・地域商社分野</li> <li>⑥上高地、安曇野穂高温泉郷、松本城、奈良井宿、安曇野わさび田湧水群などの観光資源を活用した観光・スポーツ・文化・まちづくり分野</li> <li>⑦中部縦貫自動車道等の交通インフラを活用した建設及び関連サービス分野</li> </ul>
52	長野県	北アルプス地域（大町市、池田町、松川村、白馬村、小谷村）	<ul style="list-style-type: none"> <li>①機械・電子等の加工組立型業種等の産業集積を活用した成長ものづくり分野</li> <li>②豊富な水や米等の特産物を活用した農商工連携分野</li> <li>③北アルプス等の豊かで美しい自然や温泉、スキー場等の豊富な観光資源を活用した観光・スポーツ・文化・まちづくり分野</li> <li>④豊富な水資源や森林資源等の自然環境を活用した環境・エネルギー分野</li> </ul>
53	長野県	長野地域（長野市、須坂市、千曲市、小布施町、信濃町、飯綱町、高山村、小川村）	<ul style="list-style-type: none"> <li>①デバイス関連企業や装置関連企業等の産業の集積を活用した成長ものづくり分野</li> <li>②りんご、ぶどう等の特産物を活用した食品関連産業分野</li> <li>③キノコの廃培地や木材等の二次利用資源を活用した環境・エネルギー分野</li> <li>④善光寺、松代城等の観光資源を活用した観光・スポーツ・文化・まちづくり分野</li> </ul>
54	長野県	北信州地域（中野市、飯山市、山ノ内町、木島平村、野沢温泉村、栄村）	<ul style="list-style-type: none"> <li>①志賀高原ユネスコエコパーク、スノーモンキー、木島平村高社山麓、野沢温泉等の山岳や温泉等の観光資源を活用した観光・スポーツ・文化・まちづくり分野</li> <li>②精密機械・器具、電子機器、プラスチック製品、食料品、農業関連機械、資材、I T 及び情報通信機器関連産業の集積を活用した成長ものづくり分野</li> <li>③豪雪による豊富な水量、森林等の自然環境を活用した環境・エネルギー分野</li> <li>④北信州の木島平米、名水火口そばなどの特産物を活用した食品加工分野</li> <li>⑤きのこ生産工場・サーモン養殖施設等の農林水産施設を活用した農林水産分野</li> <li>⑥北陸新幹線・公私鉄道駅周辺の交通インフラを活用した建設関連分野</li> </ul>
55	長野県	須坂市	<ul style="list-style-type: none"> <li>①豊かな自然と歴史文化に恵まれた臥竜公園、峰の原高原、米子大瀑布、五味池破風高原、蔵の町並みなどの観光資源を活用した観光・スポーツ・文化・まちづくり分野</li> <li>②上信越自動車道など交通インフラを活用した物流関連産業分野</li> </ul>
56	長野県	千曲市	<ul style="list-style-type: none"> <li>①戸倉上山田温泉、姨捨の棚田、稲荷山、日本一のおんずの里などの観光資源を活用した観光・スポーツ・文化・まちづくり分野</li> <li>②上信越自動車道、長野自動車道など交通インフラを活用した物流関連産業分野</li> </ul>
57	岐阜県	岐阜・中濃地域（関市、美濃市、美濃加茂市、各務原市、岐南町、笠松町、坂祝町、富加町、川辺町、七宗町、八百津町、白川町、東白川村）	<ul style="list-style-type: none"> <li>①当促進区域における航空宇宙産業等の輸送用機械器具製造業の産業集積を活用した成長ものづくり</li> <li>②当促進区域における東海北陸自動車道、東海環状自動車道などの交通インフラを活用した成長ものづくり</li> <li>③当促進区域における東海北陸自動車道、東海環状自動車道などの交通インフラを活用した物流産業</li> <li>④当促進区域における科学技術に関する研究開発機能が集積するテクノプラザの知見を活用した第 4 次産業革命</li> <li>⑤当促進区域における小瀬鶴飼、岐阜の宝もの（中山道ぎふ17宿）、岐阜かかみがはら航空宇宙博物館などの観光資源を活用した観光</li> </ul>

58	岐阜県	岐阜・西濃地域（岐阜市、大垣市、羽島市、山県市、瑞穂市、本巣市、海津市、養老町、垂井町、関ヶ原町、神戸町、輪之内町、安八町、揖斐川町、大野町、池田町、北方町）	<ul style="list-style-type: none"> <li>①当促進区域におけるブランド米「ハツシモ」や「水まんじゅう」等の特産物を活用した食品関連事業</li> <li>②当促進区域における情報科学技術に関する産業の支援、人材育成機能等を有するソトピアジャパンの知見を活用した第4次産業革命</li> <li>③当促進区域における航空宇宙産業等の輸送用機械器具製造業の産業集積を活用した成長ものづくり</li> <li>④当促進区域における東海環状自動車道、名神高速道路などの交通インフラを活用した成長ものづくり</li> <li>⑤当促進区域における東海環状自動車道、名神高速道路などの交通インフラを活用した物流産業</li> <li>⑥当促進区域におけるぎふ長良川鶴飼、関ヶ原古戦場などの観光資源を活用した観光</li> </ul>
59	岐阜県	東濃・中濃地域（多治見市、中津川市、瑞浪市、恵那市、土岐市、可児市、御嵩町）	<ul style="list-style-type: none"> <li>①当促進区域における陶磁器産業等の窯業・土石製造業の集積を活用した成長ものづくり</li> <li>②当促進区域における自動車をはじめとする輸送用機械器具製造の集積を活用した成長ものづくり</li> <li>③当促進区域における中央自動車道、東海環状自動車道などの交通インフラを活用した成長ものづくり</li> <li>④当促進区域における中央自動車道、東海環状自動車道などの交通インフラを活用した物流産業</li> <li>⑤当促進区域における岐阜の宝もの「中山道ぎふ17宿」「東濃地方の地歌舞伎と芝居小屋」「ひがしみの山城」などの観光資源を活用した観光</li> </ul>
60	岐阜県	飛騨・郡上（高山市、飛騨市、郡上市、下呂市、白川村）	<ul style="list-style-type: none"> <li>①当促進区域における世界遺産「白川郷の合掌造り集落」などの観光資源を活用した観光</li> <li>②当促進区域における飛騨の匠の技術を活用した成長ものづくり</li> <li>③当促進区域における東海北陸自動車道、中部縦貫自動車道などの交通インフラを活用した成長ものづくり</li> <li>④当促進区域における東海北陸自動車道、中部縦貫自動車道などの交通インフラを活用した物流産業</li> </ul>
61	京都府	京都市	<ul style="list-style-type: none"> <li>①京都市の伝統産業・先端産業等の製造業の産業集積を活用した成長ものづくり分野</li> <li>②京都市のICT関連の産業集積を活用した第4次産業革命分野</li> <li>③京都市の1200年を超える歴史に育まれた多様な文化等の観光資源を活用した観光・スポーツ・文化分野</li> <li>④京都市のグリーン産業の産業集積を活用した環境・エネルギー分野</li> <li>⑤京都市の医療・健康関連等の産業集積を活用したヘルスケア・ライフサイエンス分野</li> <li>⑥京都市のコンテンツ関連の産業集積を活用したコンテンツ産業分野</li> <li>⑦京都市のソーシャルビジネスに取り組む人材を活用したまちづくり分野</li> </ul>
62	京都府	木津川市	<ul style="list-style-type: none"> <li>①木津川市の医療・医薬品関連、食料品・飲料関連等の研究開発型産業施設等の集積を活用した成長ものづくり分野</li> <li>②木津川市のお茶関連産業の集積を活用した成長ものづくり分野</li> </ul>
63	京都府	和束町	<ul style="list-style-type: none"> <li>①和束町の高級煎茶等の特産物を活用した農林、地域商社分野</li> <li>②和束町の「生業の茶畑景観」等の茶文化や湯船森林公園等の観光資源を活用した観光・スポーツ・文化・まちづくり分野</li> <li>③和束町の飲料品関連産業等の産業集積を活用した成長ものづくり分野</li> </ul>
64	大阪府	吹田市	<ul style="list-style-type: none"> <li>①食料品製造業や化学工業等の産業集積を活用した成長ものづくり分野</li> <li>②大学や学術研究機関等が有する I o T・A I、バイオ等の先端技術を活用した成長ものづくり分野</li> <li>③吹田ジャンクションや吹田貨物ターミナル駅等の交通インフラを活用した物流、卸売・小売分野</li> <li>④ヘルスケア産業等の集積を活用したヘルスケア分野</li> <li>⑤旭通商店街や栄通り商店会等の活況な商店街・小売市場を活用した卸売・小売・サービス産業関連分野</li> </ul>
65	大阪府	吹田市、摂津市	<ul style="list-style-type: none"> <li>①吹田市・摂津市の医療・健康関連等の産業集積を活用したライフサイエンス分野</li> </ul>
66	兵庫県	豊岡市	<ul style="list-style-type: none"> <li>①豊岡市の城崎温泉等の観光資源を活用した観光・まちづくり分野</li> <li>②豊岡市のかばん産業の集積を活用した高付加価値なものづくり分野</li> </ul>
67	兵庫県	淡路市	<ul style="list-style-type: none"> <li>①淡路市内における大規模発電施設等のインフラを活用した環境・エネルギー分野</li> <li>②淡路市内の花弁や和牛、海苔等の特産物を活用した農林水産分野</li> <li>③淡路市内における健康生活関連産業の集積を活用したヘルスケア分野</li> <li>④淡路市内における機械器具関連製造業、食料品製造業等の産業の集積を活用した成長ものづくり分野</li> </ul>
68	岡山県	全域（岡山市、倉敷市、津山市、玉野市、笠岡市、井原市、総社市、高梁市、新見市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、真庭市、美作市、浅口市、和気町、早島町、里庄町、矢掛町、新庄村、鏡野町、勝央町、奈義町、西粟倉村、久米南町、美咲町、吉備中央町）	<ul style="list-style-type: none"> <li>①岡山県の自動車、医療・福祉機器、航空機、新素材等及びその関連分野の産業の集積を活用した成長ものづくり分野</li> <li>②岡山県の繊維衣服、耐火物、ステンレス加工、C L T 等及びその関連分野の産業の集積を活用した成長ものづくり分野</li> <li>③岡山県の岡山後楽園、倉敷美観地区、大山隠岐国立公園蒜山高原等の観光資源を活用した観光分野</li> <li>④岡山県の白桃、和牛肉等の特産物を活用した農林水産・地域商社分野</li> <li>⑤岡山県の大学等の I T 人材を活用した第4次産業革命分野</li> <li>⑥岡山県の地域づくりの知見を活用したスポーツ・文化・まちづくり分野</li> <li>⑦岡山県の医療、教育等の専門人材を活用したヘルスケア・教育サービス分野</li> <li>⑧岡山県の広域交通網のクロスポイントのインフラを活用した農林水産・地域商社分野</li> <li>⑨岡山県の広域交通網のクロスポイントのインフラを活用した物流分野</li> <li>⑩岡山県の豊富な森林資源や長い日照時間等の自然環境を活用した環境・エネルギー分野</li> </ul>

69	山口県	<p>全域（下関市、宇部市、山口市、萩市、防府市、下松市、岩国市、光市、長門市、柳井市、美祢市、周南市、山陽小野田市、周防大島町、和木町、上関町、田布施町、平生町、阿武町）</p> <p>※農林水産・地域商社、第4次産業革命、観光・スポーツ・文化・まちづくり、再生可能エネルギー、ヘルスケア分野</p>	<p>①山口県の「やまぐちブランド」をはじめとする県内農林水産物や加工品等の特産物を活用した農林水産・地域商社分野</p> <p>②山口県の「衛星データ解析技術研究会」や「山口県IoT推進ラボ」等のノウハウを活用した第4次産業革命分野</p> <p>③山口県の「明治日本の産業革命遺産」、「長門湯本温泉」、「レノファ山口FC」等の多彩な観光資源を活用した観光・スポーツ・文化・まちづくり分野</p> <p>④山口県のコンビナート企業が有するエネルギーインフラを活用したまちづくり分野</p> <p>⑤山口県のバイオマス燃料の確保に適した環境を活用した再生可能エネルギー分野</p> <p>⑥山口県の県内大学等における医療・健康福祉関連の研究から得られる知見を活用したヘルスケア分野</p>
70	愛媛県	宇和島市	①宇和島市の柑橘等の特産品を活用した農林水産、地域商社分野
71	愛媛県	大洲市	①大洲市の町家・古民家等の歴史的観光資源を活用した観光まちづくり分野
72	高知県	<p>全域（高知市、室戸市、安芸市、南国市、土佐市、須崎市、宿毛市、土佐清水市、四万十市、香南市、香美市、東洋町、奈半利町、田野町、安田町、北川村、馬路村、芸西村、本山町、大豊町、土佐町、大川村、いの町、仁淀川町、中土佐町、佐川町、越知町、梶原町、日高村、津野町、四万十町、大月町、三原村、黒潮町）</p>	<p>①第一次産業等を核とした関連産業の集積を活用した成長ものづくり分野</p> <p>②機械系産業、紙産業等の産業集積を活用した成長ものづくり分野</p> <p>③高知ならではの新興産業の振興により培われた知見を活用した成長ものづくり分野</p> <p>④コールセンター、バックオフィス等の集積を活用した情報通信関連分野</p>
73	宮崎県	<p>全域（宮崎市、都城市、延岡市、日南市、小林市、日向市、串間市、西都市、えびの市、三股町、高原町、国富町、綾町、高鍋町、新富町、西米良村、木城町、川南町、都農町、門川町、諸塚村、椎葉村、美郷町、高千穂町、日之影町、五ヶ瀬町）</p>	<p>①本県のマンゴーや宮崎牛など豊かな特産物を活用したフードビジネス分野</p> <p>②本県の東九州自動車道等の交通インフラを活用した成長ものづくり分野</p> <p>③本県の安価な物価や低廉な土地等の立地環境を活用したICT関連産業分野</p> <p>④本県のユネスコエコパークや世界農業遺産、夜神楽、プロ野球・Jリーグ等の国内有数のスポーツキャンプ地等の観光資源を活用した観光産業分野</p> <p>⑤本県の豊かな日照量や森林等の自然環境を活用した環境・エネルギー関連産業分野</p> <p>⑥本県のスポーツ関連人材の集積を活用したヘルスケア産業分野</p> <p>⑦本県の中山間地域に広がる豊かなスギ等の森林資源を活用した林業・木材産業分野</p> <p>⑧本県の中山間地域、過疎地域等の廃校、空き家、空き店舗等の遊休施設を活用したまちづくり分野</p> <p>⑨本県の宮崎県企業成長促進プラットフォームの知見を活用した成長期待企業分野</p> <p>⑩本県の東九州自動車道等の交通インフラを活用した物流関連産業分野</p>
74	沖縄県	<p>全域（那覇市、宜野湾市、石垣市、浦添市、名護市、糸満市、沖縄市、豊見城市、うるま市、宮古島市、南城市、国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、本部町、恩納村、宜野座村、金武町、伊江村、読谷村、嘉手納町、北谷町、北中城村、中城村、西原町、与那原町、南風原町、渡嘉敷村、座間味村、粟国村、渡名喜村、南大東村、北大東村、伊平屋村、伊是名村、久米島町、八重瀬町、多良間村、竹富町、与那国町）</p>	<p>①日本とアジアをつなぐ「沖縄国際物流ハブ」機能としての国際物流インフラを活用した物流関連産業分野</p> <p>②日本とアジアをつなぐ「沖縄国際物流ハブ」機能としての国際物流インフラを活用した成長ものづくり分野</p> <p>③日本とアジアをつなぐ「沖縄国際物流ハブ」機能としての国際物流インフラを活用した地域商社分野</p> <p>④沖縄地域の自然、歴史、文化、スポーツ関連施設等の観光資源を活用したスポーツ関連産業分野</p> <p>⑤本県の優れた情報通信インフラを活用した情報通信関連産業分野</p>

地域未来投資促進法に基づき第2陣で同意された基本計画の一覧

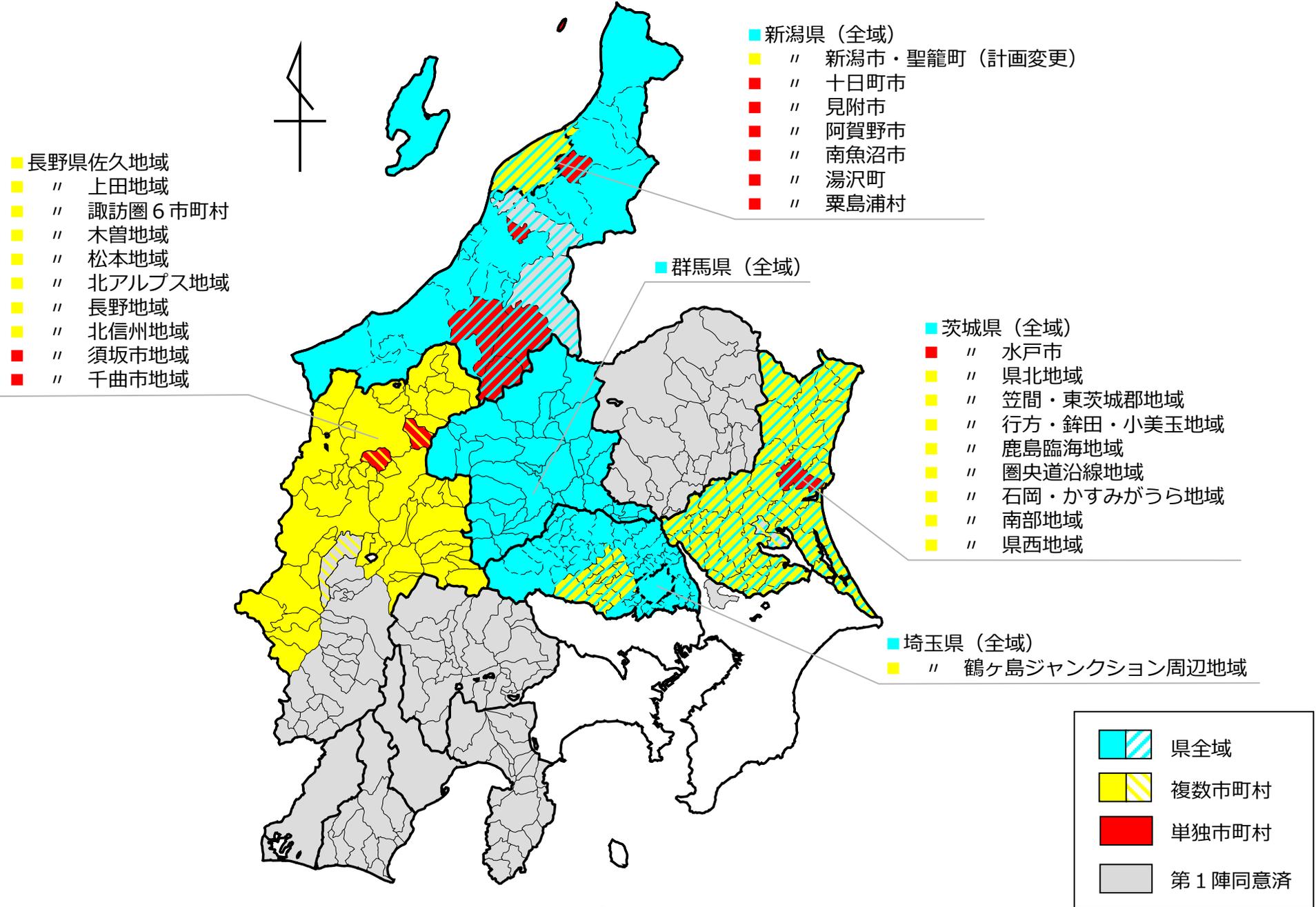
【変更】

平成29年12月22日時点

	都道府県	対象市町村	変更箇所
1	北海道	函館市、北斗市、七飯町	地域の特性及びその活用戦略の追加 等
2	福島県	県北地域（福島市、二本松市、伊達市、本宮市、桑折町、国見町、川俣町、大玉村）	地域の特性及びその活用戦略の追加 等
3	福島県	県中地域（郡山市、須賀川市、田村市、鏡石町、天栄村、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町、三春町、小野町）	地域の特性及びその活用戦略の追加 等
4	福島県	県南地域（白河市、西郷村、泉崎村、中島村、矢吹町、棚倉町、矢祭町、塙町、鮫川村）	地域の特性及びその活用戦略の追加 等
5	福島県	会津地域（会津若松市、喜多方市、下郷町、檜枝岐村、只見町、南会津町、北塩原村、西会津町、磐梯町、猪苗代町、会津坂下町、湯川村、柳津町、三島町、金山町、昭和村、会津美里町）	地域の特性及びその活用戦略の追加 等
6	福島県	相双地域（相馬市、南相馬市、広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、新地町、飯舘村）	地域の特性及びその活用戦略の追加 等
7	福島県	いわき地域（いわき市）	地域の特性及びその活用戦略の追加 等
8	新潟県	新潟市、聖籠町	促進区域の追加 地域の特性及びその活用戦略の追加 等
9	三重県	全域（津市、四日市市、伊勢市、松阪市、桑名市、鈴鹿市、名張市、尾鷲市、亀山市、鳥羽市、熊野市、いなべ市、志摩市、伊賀市、木曽岬町、東員町、菰野町、朝日町、川越町、多気町、明和町、大台町、玉城町、度会町、大紀町、南伊勢町、紀北町、御浜町、紀宝町）	重点促進区域の追加 地域の特性及びその活用戦略の追加 等
10	大阪府	大阪市	地域経済牽引事業として求められる事業内容に関する事項の修正 等
11	鳥取県	全域（鳥取市、米子市、倉吉市、境港市、岩美町、若桜町、智頭町、八頭町、三朝町、湯梨浜町、琴浦町、北栄町、日吉津村、大山町、南部町、伯耆町、日南町、日野町、江府町）	地域の特性及びその活用戦略の選定の理由の修正 等
12	島根県	全域（松江市、浜田市、出雲市、益田市、大田市、安来市、江津市、雲南市、奥出雲町、飯南町、川本町、美郷町、邑南町、津和野町、吉賀町、海士町、西ノ島町、知夫村、隠岐の島町）	地域の特性及びその活用戦略の選定の理由の修正 等
13	広島県	全域（広島市、呉市、竹原市、三原市、尾道市、福山市、府中市、三次市、庄原市、大竹市、東広島市、廿日市市、安芸高田市、江田島市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸太田町、北広島町、大崎上島町、世羅町、神石高原町）	重点促進区域の追加 地域の特性及びその活用戦略の修正 等

# 地域未来投資促進法における基本計画策定状況（関東管内の第2陣同意）

（別紙）



# 茨城県における基本計画の概要

## 計画のポイント

本県の有するものづくり産業や研究・開発拠点の集積、整備が進む広域交通ネットワークなどを最大限に活用しながら、本県産業を魅力的で多様性のあるものとし、その結果、県全域における地域経済の好循環を生み出すことを目的とする。

## 促進区域

茨城県全域（水戸市、日立市、土浦市、古河市、石岡市、結城市、龍ヶ崎市、下妻市、常総市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、笠間市、取手市、牛久市、つくば市、ひたちなか市、鹿嶋市、潮来市、守谷市、常陸大宮市、那珂市、筑西市、坂東市、稲敷市、かすみがうら市、桜川市、神栖市、行方市、鉾田市、つくばみらい市、小美玉市、茨城町、大洗町、城里町、東海村、大子町、美浦村、阿見町、河内町、八千代町、五霞町、境町、利根町）

## 経済的効果の目標

促進区域の全産業付加価値額が3年間で4%増加することを目指す。

## 地域経済牽引事業の承認要件

### 【要件1：地域の特性を活用すること（①～⑥のいずれか）】

- ① 県内の輸送用機械・産業機械、環境・新エネルギー、医療・介護、食品等の産業集積を活用した成長ものづくり分野
- ② 県内の国立研究開発法人産業技術総合研究所、国立大学法人筑波大学、民間研究所等が保有するデジタルデータ・ロボット・AI等の技術を活用した第4次産業革命分野
- ③ 研究機関等が保有する原子力科学等の最先端技術を活用した成長ものづくり分野
- ④ 県内に集積する研究機関の知見を活用したサービス産業分野
- ⑤ 野菜や果樹等全国トップクラスの産出額を誇る農林水産物を活用した農林水産分野
- ⑥ 茨城県上海事務所等の海外拠点や独立行政法人日本貿易振興機構茨城貿易情報センター等の知見を活用した海外展開分野
- ⑦ 4本の高速道路網及び2つの重要港湾、空港等陸海空の交通・物流インフラを活用した物流関連分野
- ⑧ 筑波山、霞ヶ浦、海岸線等の自然景観をはじめとした豊かな観光資源を活用した観光分野

### 【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：3,055万円超

### 【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- 取引額：3%増加
- 雇用者数：1%増加
- 売上げ：3%増加
- 雇用者給与等支給額：3%増加

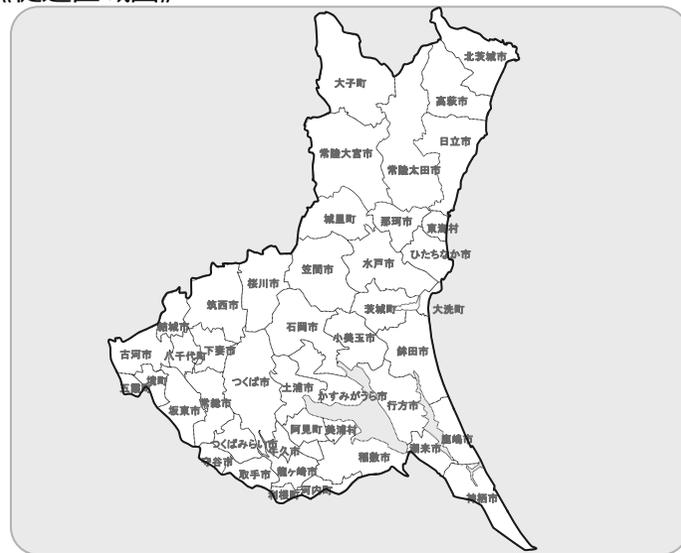
## 制度・事業環境の整備

- ・地域経済牽引事業に対する地方創生交付金の活用
- ・茨城県工業技術センターが保有する研究成果等のデータの公開
- ・（公財）茨城県中小企業振興公社内の相談窓口の充実

## 地域経済牽引支援機関

茨城県工業技術センター、（公財）茨城県中小企業振興公社、（株）つくば研究支援センター、（株）ひたちなかテクノセンター、（公財）日立地区産業支援センター、いばらき成長産業振興協議会、茨城県農業総合センター、（公社）茨城県農林振興公社、（一社）茨城県観光物産協会

## 《促進区域図》



## 《大強度陽子加速器施設（J-PARC）、霞ヶ浦と筑波山、野菜や果樹等の農林水産物》



## 計画期間

計画同意の日から平成32年度末日まで  
（「茨城県産業活性化に関する指針」の終期と整合）

# 茨城県石岡・かすみがうら地域における基本計画の概要

## 計画のポイント

本計画では、当地域が有する集積された産業用機械・金属関連産業をはじめとしたものづくり分野のほか、筑波山系や霞ヶ浦といった大地と自然の恵みがもたらす豊富な特産物を活用した食料品関連分野、そして製造業・物流産業を支えるパッケージ等関連産業、さらに交通インフラの整備された環境における物流・流通関連分野と、高い付加価値を生み出す多様なポテンシャルをもった当地域の特性に対し、これら事業者の成長を支援することで、当地域経済の好循環の創出を目指す。

## 促進区域

茨城県石岡・かすみがうら地域（石岡市、かすみがうら市）

## 経済的効果の目標

1件あたり平均160百万円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を8件創出し、これらの事業が促進区域で1.39倍の波及効果を与え、促進区域で1,780百万円の付加価値を創出することを目指す。

## 地域経済牽引事業の承認要件

### 【要件1：地域の特性を活用すること（①～④のいずれか）】

- ①建設機械、通信ケーブル・黄銅線、プラスチック製品、窯業・土石製品関連産業の集積を活用した成長ものづくり分野
- ②柿や梨、米・大豆、麦、レンコン、ワカサギやシラウオ等の特産物を活用した食料品関連分野
- ③製造業・物流産業を支えるパッケージ、梱包材等関連産業の集積を活用した成長ものづくり分野
- ④常磐自動車道千代田石岡IC・石岡小美玉スマートIC等の交通・物流インフラを活用した物流・流通関連分野

### 【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：5,092万円超

### 【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- 取引額：4.9%増加
- 雇用者数：3.7%又は2人増加
- 売上げ：4.9%増加
- 雇用者給与等支給額：5.9%増加

## 制度・事業環境の整備

- ・固定資産税の減税措置、新規雇用の伴う助成、緑地面積率等の緩和、地方創生推進交付金の活用、融資に伴う利子補給制度、地域資源を活かした都市景観の整備等
- ・県及び市によるオープンデータ化の推進、事業者からの事業環境整備の提案への対応等
- ・産学官連携の推進 土地調整を担当するワンストップ部局の設置等

## 地域経済牽引支援機関

茨城県工業技術センター、茨城県農業総合センター、茨城県畜産センター  
財団法人茨城県中小企業振興公社、株式会社つくば研究支援センター、株式会社筑波銀行

## 《促進区域図》



## 計画期間

計画同意の日から平成34年度末日まで

1 基本計画の対象となる区域（促進区域）

(1) 促進区域

設定する区域は、平成 29 年 11 月における茨城県石岡市・かすみがうら市の行政区画とする。概ねの面積は 3 万 7 千 2 百ヘクタール程度である。

本区域は鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律に規定する鳥獣保護区、自然公園法に規定する国立公園である水郷筑波国立公園の一部区域、自然環境保全法に規定する都道府県自然環境保全地域及び緑地環境保全地域、環境省が自然環境保全基礎調査で選定した特定植物群落、生物多様性の観点から重要度の高い湿地（旧名：日本の重要湿地 500）、自然再生推進法に基づく自然再生事業の実施地域を含むため（下図参照）、「8 環境の保全その他地域経済牽引事業の促進に際し配慮すべき事項」において、環境保全のために配慮を行う事項を記載する。

なお、自然環境保全法に規定する原生自然環境保全地域、自然環境保全地域、絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律に規定する生息地等保護区、自然公園法に規定する国立公園、自然公園法に規定する都道府県立自然公園、シギ・チドリ類渡来湿地、国内希少野生動植物種の生息（繁殖・越冬・渡り環境）・生育域等、本区域には存在しない。

(環境保全のために配慮を行う地域)



## (2) 地域の特徴（地理的条件、インフラの整備状況、人口分布の状況等）

本区域は、茨城県の南部に位置し、筑波山系と我が国第2位の湖面積を誇る霞ヶ浦に挟まれ、地域の西側をつくば市ほか2市に接し、東側を笠間市ほか1市に接している。北西部の山々からなだらかな丘陵地が広がり、北部から東南へ流れる恋瀬川は霞ヶ浦湖岸へと流れる。

首都東京へ約70km、県都水戸市へ約30km、筑波研究学園都市へ約10kmの距離に位置し、幹線交通網としてJR常磐線、常磐自動車道千代田石岡インターチェンジや石岡小美玉スマートインターチェンジ、国道6号、国道354号・355号を有するなど、立地条件に恵まれている。さらに、平成22年には市から約10kmの小美玉市内に茨城空港（百里飛行場）が開港し、平成29年現在、国内4都市（札幌、神戸、福岡、那覇）・海外1都市（中国上海）へ定期便が就航している。また、平成29年2月には圏央道（首都圏中央連絡自動車道）の県内区間全線が開通し、成田国際空港から茨城県南地域を経由して首都圏・北関東各県を結ぶ高速道路ネットワークが形成されるなど、本区域と国内各地・海外との交通利便性を向上させるインフラ整備も進展している。

本区域は、豊かな自然の恵みを受けて農業や漁業が盛んに行われている。特に八郷地区・千代田地区は温暖な気候から果樹栽培が盛んで、フルーツ狩りを楽しめる観光果樹園が多く、古くより「果樹観光地」を形成している。また、南東部の霞ヶ浦沿岸におけるレンコン栽培や伝統的な加工技術による水産加工品は、「霞ヶ浦ブランド」として全国的に知れ渡る。

また、畜産業は養豚、養鶏、酪農が盛んに営まれ、県内でも有数の産地であるほか、県の試験研究機関である茨城県畜産センターが立地しているため、試験研究機関と連携した新技術の導入に取り組みやすい環境にある。

さらに、水産物加工業や醸造業（清酒製造業・味噌製造業）などの地場産業に加えて、昭和30年代後半から数箇所の工業団地が造成され、企業進出が盛んに行われてきている。現在では多様な製造業が進出立地しており、その製造品出荷額は高い伸び率を示す。

本区域においては、一時は企業による生産活動のグローバル化や、リーマン・ショック、東日本大震災の影響もあり、企業活動の停滞が見られたが、その後は順調に回復し、事業所数は減少したものの、各事業所の出荷額等は大きな伸びを示している。第2次産業の中心は製造業であり、金属・非鉄金属製品、プラスチック製品、はん用機械器具、鉄鋼業、食料品などが、製造品出荷額の上位を占める。

## 2 地域経済牽引事業の促進による経済的効果に関する目標

### (1) 目指すべき地域の将来像の概略

本地域は、雇用者数の約3割、売上高の約4割、付加価値額の約2割が製造業となっており、第2次産業を中心とした産業構造が形成されている。

工業団地内を中心として金属製品や自動車・機械部品等の産業が集積しているほか、地域の豊かな農水産物を活かし、伝統的技法により生産される味噌や水産加工品などの食料品製造業や、これらに関連するパッケージ・紙加工製造など生活関連産業の集積が見られ、また、これら製造業の物流を担う物流関連産業が立地している。

こうした産業集積に向けた取組に併せ、交通インフラの整備された本地域のアクセスの高さを活かし、物流関連産業等の新たな参入に向け様々な支援を展開していく。また、製造業における質の高い雇用の創出が、製造業に次ぐ、域内の雇用者数の約2割を占める卸売・小売、サービス業等の地域内の他の産業に高い経済的波及効果をもたらすよう、地域外との取引で獲得した需要が雇用者の給与増を通じて、地域内の経済循環の活性化を目指す。

### (2) 経済的効果の目標

#### 【経済的効果の目標】

	現状	計画終了後	増加率
地域経済牽引事業による付加価値創出額	—	1,780 百万円	—

#### (算定根拠)

1件あたりの平均160百万円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を8件創出し、これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.39倍の波及効果を与え、促進区域で1,780百万円の付加価値を創出することを目指す。1,780百万円は、促進区域の全産業付加価値(176,707百万円)の1.0%、地域経済牽引事業関連業種(製造業、運輸業)の付加価値(78,969百万円)の2.3%に相当し、地域経済の活性化に一定の効果を有すると想定される。

また、その他の事業評価指標(KPI)としては、地域経済牽引事業の創出件数及び関連業種における雇用者数を設定する。

#### 【任意記載のKPI】

	現状	計画終了後	増加率
地域経済牽引事業の創出件数	—	8件	—
地域経済牽引事業による雇用創出数	—	329人	—

#### (算定根拠)

地域経済牽引事業の創出件数は上記「経済効果の目標」における設定のとおり。地域経済牽引事業による雇用創出数は、「経済効果の目標」とする付加価値増加額を、現状の関連業

種における付加価値額で除した増加率（2.3%）を雇用者数の増加率に設定し、現状の関連業種における雇用者数に乗じて算定。

### 3 地域経済牽引事業として求められる事業内容に関する事項

#### (1) 地域の特性の活用

「5 地域経済牽引事業の促進に当たって生かすべき自然的、経済的又は社会的な観点からみた地域の特性に関する事項」において記載する地域の特性の活用戦略に沿った事業であること。

#### (2) 高い付加価値の創出

事業計画期間を通じた地域経済事業による付加価値増加分が5,092万円（茨城県の1事業所あたり平均付加価値額（経済センサスー活動調査（平成24年））を上回ること。

#### (3) 地域の事業者に対する相当の経済的効果

事業計画期間を通じた地域経済牽引事業の実施により、促進区域内における地域経済牽引事業に関係する事業者において、以下のいずれかの効果が見込まれること。

- ① 促進区域に所在する事業者間での取引額が開始年度比で4.9%以上増加すること
- ② 促進区域に所在する事業者の売上げが開始年度比で4.9%以上増加すること
- ③ 促進区域に所在する事業者の雇用者数が開始年度比で3.7%以上もしくは2名以上増加すること
- ④ 促進区域に所在する事業者の雇用者給与等支給額が開始年度比で5.9%以上増加すること

### 4 促進区域の区域内において特に重点的に地域経済牽引事業の促進を図るべき区域（重点促進区域）を定める場合にあっては、その区域

#### (1) 重点促進区域

重点促進区域は、以下の大字の区域とする。

#### 【重点促進区域1：地図上の位置①②】

石岡市 石岡・柏原・荒金

#### (概況及び公共施設等の整備状況)

概ねの面積は723ヘクタール程度である。

本区域は市の中央部に位置し、JR常磐線石岡駅から約3.5km、常磐自動車道千代田石岡ICから約6km、石岡小美玉スマートICから約2kmに位置する交通アクセスの優れた地域として、柏原工業団地、荒金地区内に46社の製造業や関連企業が集積した工業拠点である。

以上のことから、当該区域において、地域経済牽引事業を重点的に促進することが適当であるため、重点促進区域に設定することとする。また、当該重点促進区域の南部に355ヘク

タール程度の市街化調整区域が存在し、農業振興地域内の農用地区域を 202 ヘクタール程度含む。この区域に遊休地は存在するため、そこを優先的に活用していくこととする。

(関連計画における記載等)

石岡市都市計画マスタープランにおける記載は、柏原工業団地や荒金地区を含めた石岡小美玉スマートインターチェンジ周辺等を産業拠点として位置付けており、そのポテンシャルの高さから工業系の土地利用を進めることとしている。また、工業団地内に新たな企業を受け入れる土地も十分ではないことから、市街地の居住環境の維持・向上や自然環境との調和を図りながら周辺未利用地の活用についても検討し、工業団地等を活かした産業のまちづくりを進めることとしている。さらに、雇用創出の観点から、社会経済情勢などを勘案しつつ新たな工業系市街地の拡大を検討していくこととしている。

**【重点促進区域 2：地図上の位置③】**

かすみがうら市 加茂・戸崎・深谷

(概況及び公共施設等の整備状況)

概ねの面積は 1,572 ヘクタール程度である。

本区域は市の東側に位置し、北側を国道 354 号が走り、J R 常磐線神立駅から約 4 km に位置する交通アクセスの優れた地域として加茂工業団地内に 24 社の製造業や関連企業が集積した工業拠点である。

以上のことから、当該区域において、地域経済牽引事業を重点的に促進することが適当であるため、重点促進区域に設定することとする。また、当該重点促進区域の東部に 1,453 ヘクタール程度の市街化調整区域が存在し、農業振興地域内の農用地区域を 267 ヘクタール程度含む。この区域に遊休地は存在するため、そこを優先的に活用していくこととする。

**【重点促進区域 3：地図上の位置④⑤⑥⑦⑧】**

かすみがうら市 上稲吉・下稲吉・宍倉

(概況及び公共施設等の整備状況)

概ねの面積は 2,513 ヘクタール程度である。

本区域は市の中央部に位置し、国道 6 号や J R 常磐線が縦断しているほか、常磐自動車道千代田石岡 IC から約 6 km に位置する交通アクセスの優れた地域として、土浦・千代田工業団地、向原工業団地、逆西工業団地、西山工業団地、天神工業団地内に 46 社の製造業や関連企業が集積した工業拠点である。

以上のことから、当該区域において、地域経済牽引事業を重点的に促進することが適当で

あるため、重点促進区域に設定することとする。また、当該重点促進区域の北部及び東部に1,957ヘクタール程度の市街化調整区域が存在し、農業振興地域内の農用地区域を775ヘクタール程度含む。この区域に遊休地は存在するため、そこを優先的に活用していくこととする。

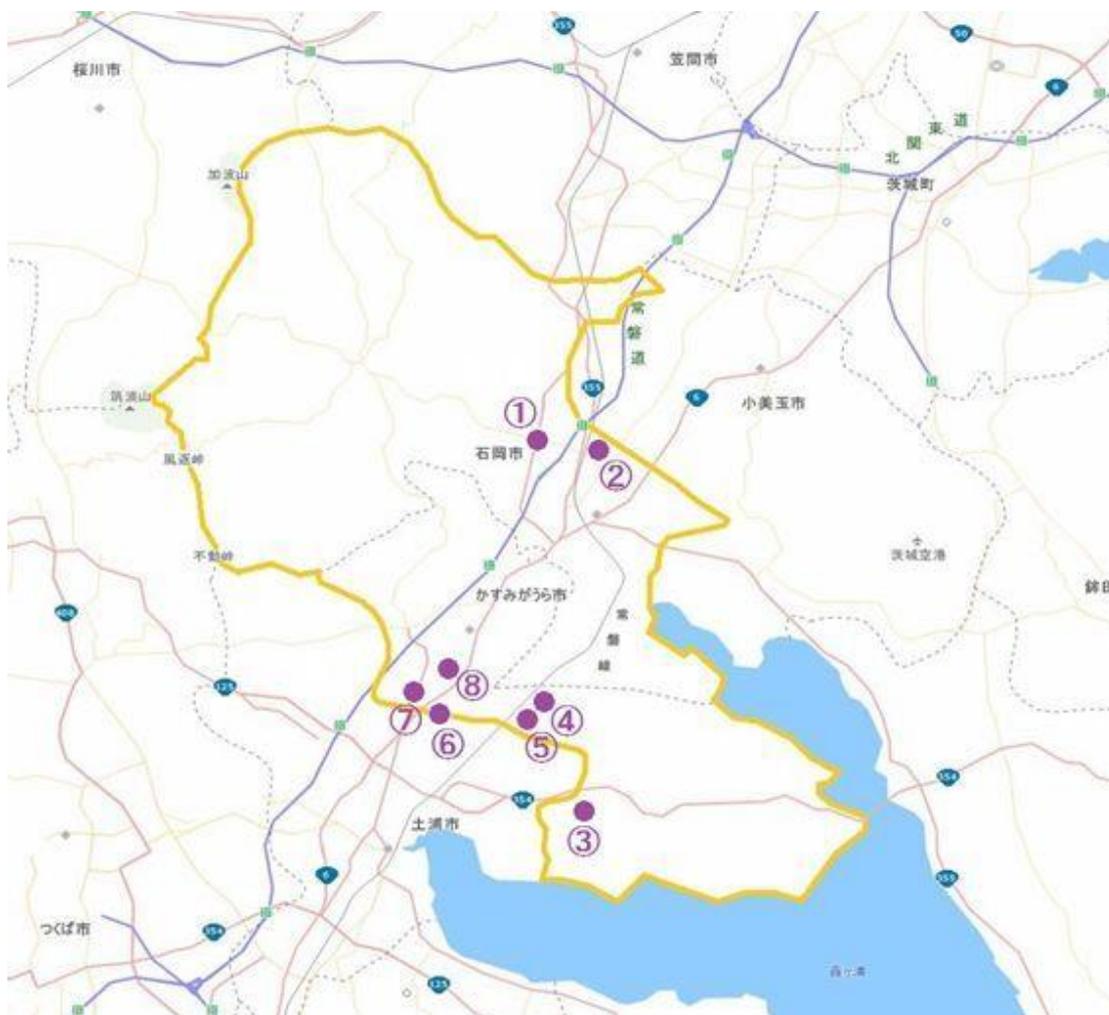
(重点促進区域2、3における関連計画における記載等)

かすみがうら市都市計画マスタープランにおける記載は、市街化区域内工業団地においては、基本的には市の産業活動を支える工業地の形成エリアとして位置付けており、今後も操業環境の向上に努めることとしている。また、特に加茂地区、西成井地区並びに常磐自動車道千代田石岡IC周辺を新産業導入拠点としており、霞ヶ浦田園都市ゾーンと千代田田園都市ゾーンのなかでも、立地条件や土地資源に恵まれているエリアとして、かすみがうら市内の産業の活性化を先導的に図る地域と位置付け、土地需要を見極めながら地区計画を活用するなどして企業等の誘致を推進することとしている。

また、向原工業団地周辺については、(仮称)土浦北ICアクセスバイパスの整備促進などによる生産環境の向上を図り、生産環境の向上や未利用地への誘致に努め、活力ある商工業基盤の整備・充実を進めることが必要としている。さらに優良企業の誘致を積極的に図るとともに、雇用創出の観点から、社会経済情勢などを勘案しつつ新たな工業系市街地の拡大を検討していくこととしている。

かすみがうら市農業振興地域整備計画における記載は、本市は幹線交通網に恵まれた立地条件にあるため、市街化区域はもとより農業振興地域内からも労働力が流動化する傾向にあるとしている。したがって、農業従事者の生活向上のため、生産性の高い農業経営を実現し生産力の維持向上を図るとともに、あわせて兼業農家の恒常的雇用の確保に努め、安定的就業の促進を図るため、市内各企業等とも十分に調整をとり、農業従事者の安定的な従業の確保に努めるとともに、企業の誘致や地場産業の振興を促進し、働く意欲のある様々な人の就業機会の拡大に努め、雇用の安定を図ることとしている。

(地図)



(2) 重点促進区域 1、2、3 を設定した理由

本区域周辺は、常磐自動車道、北関東自動車道、東関東自動車道水戸線及び首都圏中央連絡自動車道の4本の高速道路に囲まれた交通アクセスの優れた地域であり、国道6号、国道354号、国道355号をはじめとする国道、県道等が接続することで、広域及び域内の交通ネットワークが構築されている。また、石岡市北部に隣接する笠間市を貫く北関東自動車道は、東北自動車道、関越自動車道と接続され、国際コンテナ港湾である茨城港（常陸那珂港区）と北関東3県の主要都市が結ばれている。さらに、常磐自動車道の千代田石岡IC・土浦北IC、石岡小美玉スマートICに近くアクセスが良いこと、北部エリアの朝日トンネル、国道355号石岡岩間バイパス、平成23年に国道354号土浦バイパス、県道土浦新治線、平成24年に県道石岡つくば線バイパスが整備されていることから、首都圏のほか研究学園都市であるつくば市をはじめとした都市へのアクセスも良好である。以上のおり、本区域は他地域と比較しても交通インフラについては高いポテンシャルを有

している。

本区域の全ての企業立地重点促進区域における既存の工業団地内については、金属製品や自動車・産業機械等における関連部品、食料品等産業の一定の集積が進んでおり、成長ものづくり産業等の事業拡大に向け重点的に支援を投入すべき区域である。併せて地域内の工業団地や近接地等には運送業・倉庫業等の運輸関連業が立地し、配送・梱包業務等を担っている。これら業種についても、首都圏等へのアクセスの高さを生かし、ものづくり産業と連動して更なる発展が見込まれる区域である。

以上のとおり本区域は立地に適したエリアとして、高度成長期より企業集積が進み発展してきた反面、新たな用地の確保が困難な状況となっている。そのため、工場周辺生活環境を保持することを前提に、工場立地法で定める緑地を含め、より効率的な工場用地の利用・確保を図る必要があり、その方策として、工場立地法の特例を措置することが必要となっている。

そこで、既立地企業や新たに進出する企業の効率的な用地確保を可能とし、新たな設備投資や生産規模の拡大を促すことで、地域経済の活性化が図られるよう、当地域内に重点的に地域経済牽引事業の促進を図るべき区域を設定する。

- (3) 重点促進区域に存する市町村が指定しようとする工場立地特例対象区域の設定  
別紙一覧表のとおり

## 5 地域経済牽引事業の促進に当たって生かすべき自然的、経済的又は社会的な観点からみた地域の特性に関する事項

### (1) 地域の特性及びその活用戦略

- ①建設機械、通信ケーブル・黄銅線、プラスチック製品、窯業・土石製品関連産業の集積を活用した成長ものづくり分野
- ②柿や梨、米・大豆、麦、レンコン、ワカサギやシラウオ等の特産物を活用した食料品関連分野
- ③製造業・物流産業を支えるパッケージ、梱包材等関連産業の集積を活用した成長ものづくり分野
- ④常磐自動車道千代田石岡 I C ・石岡小美玉スマート I C 等の交通・物流インフラを活用した物流・流通関連分野

### (2) 選定の理由

- ①建設機械、通信ケーブル・黄銅線、プラスチック製品、窯業・土石製品関連産業の集積を活用した成長ものづくり分野  
本区域において、産業用機械・金属関連産業(非鉄金属・はん用機械・金属製品・鉄鋼業)の製造品出荷額は製造業全体の 49%、付加価値額では 50%を占め、茨城県全体でも 10%を占めるなど地域の主力産業となっている。具体的には日立建機(株)に代表され

る国内でもトップクラスで世界的に需要の高い建設機械等の産業用機械関連企業が約60社、東京製綱(株)に代表される通信ケーブルや黄銅線製造などの金属関連企業が約80社と数多く立地している。さらに、これら業種に次いで、住宅用建材など生活関連製品等を生産するプラスチック製品製造業、窯業・土石製品製造業がそれぞれ約40社と数多く立地しており、また、輸送用機械器具製造業では、世界最大手の自動車安全システムサプライヤーであるオートリブ(株)が、エアバックやシートベルトの開発・製造工場を立地するなど、これら業種全体での製造品出荷額は地域内全体の約10%、付加価値額は地域内全体の約20%と景気に左右されず維持し続けている。

このように、当地域における既存の工業団地においては一定の企業集積が進み、さらには、既立地企業の増設による拡大、また、関連企業との合併に伴う工場規模の拡大といった案件も多くみられる。

以上のとおり、当地域は、産業用機械・金属関連産業等を中心に、ものづくりの基本である安定した品質と高生産性、そして常に新しい価値を見出そうとする探求心をもった企業が数多く立地していることから、今後のさらなる成長ものづくりを推進する環境が整っている。

## ② 柿や梨、米・大豆、麦、レンコン、ワカサギやシラウオ等の特産物等を活用した食料品関連分野

本区域は温暖な気候や災害も比較的少ないことより、古くから第1次産業が盛んである。1年を通して栽培されるフルーツの中で、特に柿の栽培面積は112ヘクタールで県内1位、梨は栽培面積142ヘクタールと県内2位の栽培面積を誇る。主食用米の稲作も盛んで、3,970ヘクタールと作付面積の多い茨城県内で5%以上のシェアを占めるほか、最近では主食用米を活用した日本酒も作るなど、加工品としての開発も進んでいる。また、霞ヶ浦湖岸で生産されているレンコンの栽培面積は全国の約1割を占め、さらに、内水面湖沼別漁獲量で全国の約2割を占める霞ヶ浦のワカサギやシラウオを原料として生産している「佃煮」は、地域の伝統産業として歴史は古く、本区域が属する霞ヶ浦北浦水産加工業協同組合は、水産加工業が盛んな地域として県内で最も組合員数が多い。

こうした背景から、域内・周辺地域で豊富に生産される農水産資源を活用した食料品関連産業（清酒・みそ・肉製品・水産加工品等）が多く立地している。付加価値額の割合は製造業全体の7%を占め、雇用割合では16パーセントと製造業全体で最も多い。さらに、地域内に本社を有する企業単位での付加価値額が全体の約25%を占めるなど、地域に根ざした企業が数多く立地していることも当該産業の特徴である。茨城県は農業算出額全国2位を誇ることから、この農業に代表される第1次産業と連動した食料品関連産業は、地域経済を牽引する事業者として存在感を示している。

食料品関連産業については、石岡市内に所在する県畜産センターや、近隣の笠間市に

所在する県農業総合センター及びつくば市内の研究支援機関等と産学官における技術連携や情報通信技術の活用を進めることで、高付加価値製品や新しい製造技術開発が行われ、地域経済を牽引していく事業者を創出し、地域の活性化に繋げていくこと期待される。

### ③製造業・物流産業を支えるパッケージ、梱包材等関連産業の集積を活用した成長ものづくり分野

上記①②のとおり、本区域内には産業用機械・金属関連産業をはじめプラスチック製品製造業、窯業・土石製品製造業、輸送用機械器具製造業から食料品関連産業まで多種多様な製造業が立地し、また、地域内の幹線道路、高速道路インターチェンジ周辺を中心に、約 170 社の物流関連産業の集積が見られることから、これら産業群からの需要に応じ、製品パッケージの製造やパッケージ印刷、物流用梱包材や鋳工業品・農産品の運搬用袋の製造等を担う企業群が約 130 社存在し、本区域の産業構造の特徴となっている。具体的には、製品パッケージ製造に関連するパルプ・紙・紙加工品製造業や印刷関連業が約 40 社、物流用梱包材等の木製品の加工に関連する事業者が約 50 社、運搬用袋等の製造に関連する繊維工業が約 40 社立地している。

製造業や物流業の高度化に応じ、これら産業を支える関連業種においても、生産性の向上と新たな技術・製品の開発が進展していることから、成長ものづくり分野の一角を担う産業として、今後一層の事業拡大が期待される。

### ④常磐自動車道千代田石岡 I C・石岡小美玉スマート I C等の交通・物流インフラを活用した物流・流通関連分野

ものづくりの基盤を支える交通インフラとして常磐自動車道が当地域を縦断しており、最寄りの千代田石岡 I C・石岡小美玉スマート I Cから首都圏へは 30～40 分でアクセス可能となっている。そのほか北関東自動車道、東関東自動車道水戸線及び首都圏中央連絡自動車道とつながっていることから、県内はもとより近隣の埼玉県・千葉県をはじめ北関東へ 1 時間以内で移動可能で、さらに東北地方へのアクセスも容易である。

高速道路だけではなく、鉄道・港湾・空港等交通ネットワークの整備も整っており、本区域より茨城空港は車で 30 分、鹿島港は 1 時間程度の距離である。さらに当地域を縦断する JR 常磐線は現在、東京・品川駅まで乗入れ可能で、都心からの移動も容易である。

こうした交通インフラの整備を背景に、本区域においては、幹線道路や高速道路インターチェンジ周辺に製造業の物流や卸売り等を担う物流関連産業が数多く立地しており、本区域の産業構造の特徴となっている。具体的には、物流関連事業者は本区域内に約 170 社、卸売り関連事業者は約 260 社が立地している。今後もものづくり分野の成長に伴い、これら物流・流通関連分野においてもさらなる需要の拡大と事業の成長が見込まれる。

## 6 地域経済牽引事業の促進に資する制度の整備、公共データの民間公開の推進その他の地域経済牽引事業の促進に必要な事業環境の整備に関する事項

### (1) 総論

地域の特性を活かして、地域経済牽引事業を支援していくためには、地域の事業者が事業を推進する上でのニーズを把握し、適切な事業環境の整備を図っていく必要がある。これら事業者のニーズを踏まえた事業環境の整備にあたっては、国の支援策や地区計画といった土地利用の見直しも併せて活用することで、事業コストの低減や地域が持つ比較優位性の発揮を積極的に図っていく。

### (2) 制度の整備に関する事項

#### ①固定資産税の減税措置

地域内における企業立地や設備投資等を促進するため、一定の要件を課した上で、固定資産税の減税措置に関する条例を制定している。(実施者：市)

#### ②新たな雇用に伴う助成制度

地域内への企業立地にかかる域内からの新規雇用を促進するため、企業の立地(新增設)について、一定の要件を課した上で、事業所の新增設に伴う雇用への助成制度に関する条例を制定している。(実施者：市)

#### ③立地に伴う緑地面積率等の緩和

地域内における企業立地や設備投資等を促進するため、企業の立地(新增設)について、一定の要件を課した上で、事業所の新增設に際し緑地面積率の緩和を行う条例を制定している。(実施者：市)

#### ④地方創生関連施策

地域内の活発な立地が実施されるよう、企業の立地(新增設)を行い、一定の要件を課した上で、新增設やそれに伴う設備投資等に対する助成制度に関する条例を制定しているため、平成34年度までの地方創生推進交付金を活用し、成長ものづくり分野の産業用機械・金属関連産業等において、設備投資支援等による事業環境の整備や、販路開拓の強化等を実施する予定。(実施者：市)

#### ⑤立地に伴う融資に関する利子補給制度

地域内の企業立地を促進するため、企業の立地(新增設)について、一定の要件を課した上で、融資に対する利子補給に関する条例を制定している。(実施者：市)

#### ⑥地域資源をいかした都市景観の整備

地域内の良好な景観を目指すうえで、一定規模の建築物、工作物の建設に関する条例を制定している。(実施者：市)

### (3) 情報処理の促進のための環境の整備(公共データの民間公開に関する事項等)

県は、県庁ホームページにおける「茨城県オープンデータカタログ」の運営を通じ、庁内に保有するデータのオープンデータ化を進めることで、生活の利便性や行政の透明性の向上を図るとともに、民間企業等でのオープンデータの利活用による新事業の創出を促すなど、社会・経済の活性化に寄与することを目指す。

市は、市ホームページにおける「統計いしおか」「統計かすみがうら」の公表等により、

市政に関連するデータの公開を進めるほか、茨城県と全市町村が共同で整備を進める県域統合型 GIS（地理情報システム）「いばらきデジタルまっぷ」を通じて、市民生活に関連する各種行政情報の提供を行う。

（４）事業者からの事業環境整備の提案への対応

事業者の抱える課題解決については、石岡市・かすみがうら市の企業誘致担当内に相談窓口を設置するとともに、茨城県においては立地推進室が窓口となり、関係部署との調整を行う。また、事業環境整備の提案を受けた場合についても、同窓口を中心に、対応に向けて関係機関や関係部署と調整する。

（５）その他の事業環境整備に関する事項

①産学官金連携の推進

事業環境整備の一環として、地域内企業の技術開発の促進にあたっては、民間企業や大学等研究機関が有するノウハウや各種リソースを最大限に活用し、効率的・効果的に研究開発を推進することとし、域内外の企業・大学等との産学官連携を積極的に展開する。

②土地調整を担当するワンストップ部局の設置

茨城県庁内に部局横断的な調整の場や市町村に対するワンストップの相談窓口を設け、土地利用関係の諸計画等と整合や地区計画といった手法導入の調整を図りながら、産業集積における取組みが円滑に行われるよう取り組むこととする。

（６）実施スケジュール

取組事項	平成 29 年度	平成 30 年度から 平成 33 年度	平成 34 年度 (最終年度)
<b>【制度の整備】</b>			
①固定資産税の減税措置	運用	運用	運用
②新たな雇用に伴う助成制度	運用	運用	運用
③立地に伴う緑地面積率等の緩和	運用	運用	運用
④地方創生関連施策を活用した立地に伴う助成制度	現行制度の運用及び地方創生関連施策を盛り込んだ運用の検討	現行制度の運用及び地方創生関連施策を盛り込んだ運用の検討（H30 年度）	運用
⑤立地に伴う融資に関する利子補給制度	運用	運用	運用
⑥地域資源をいかした都市景観の整備	運用	運用	運用

【情報処理の促進のための環境整備（公共データの民間公開等）】			
①県によるオープンデータ化の推進	運用	運用	運用
②市によるオープンデータ化の推進	運用	運用	運用
【事業者からの事業環境整備の提案への対応】			
① 県相談窓口の開設	・計画同意後速やかに窓口開設予定	運用	運用
② 市相談窓口の開設	・計画同意後速やかに窓口開設予定	運用	運用
【その他】			
① 産学官連携の推進	・地域経済牽引事業の創出に向け必要な連携策の検討	・地域経済牽引事業の創出に向け必要な連携策の実施	運用
②土地調整を担当するワンストップ部局の設置	・計画同意後速やかに窓口開設予定	運用 (地区計画等の調査・取組み)	運用 (区域の見直しによる新たな産業集積の拡充)

## 7 地域経済牽引支援機関が行う支援の事業の内容及び実施方法に関する事項

<p>(1) 支援の事業の方向性</p> <p>地域が一体となった地域経済牽引事業の促進にあたっては、茨城県工業技術センターをはじめとした公設支援機関、(財)茨城県中小企業振興公社、(株)つくば研究支援センター、(株)筑波銀行など、地域に存在する様々なセクターの支援機関がそれぞれの能力を十分に発揮、連携して支援の効果を最大限発揮するほか、これらの支援機関に、茨城県企業立地推進東京本部をはじめ、茨城県立地推進室、石岡・かすみがうら両市も連携することで、地域を挙げた支援体制の充実を図る。</p>
<p>(2) 地域経済牽引支援機関が行う支援の事業の内容及び実施方法</p> <p>①茨城県工業技術センター、茨城県農業総合センター</p> <p>県の技術支援機関として、技術相談、センター保有の機器を利用した依頼試験、県内企業同士が行う共同研究のマッチングなど、様々な技術支援を行う。</p> <p>②茨城県畜産センター</p> <p>県の技術支援機関として、ブランド力強化を支える新品種・新技術の開発や資源循環型畜産の推進、受精卵移植等の先端技術の開発と利活用、さらに、本県畜産のブランド化や低コスト化・効率化等を支援する。</p> <p>③財団法人茨城県中小企業振興公社</p>

中小企業の振興に寄与するための各種支援を行う。特にテクノエキスパート・マネジメントエキスパート派遣事業では、大学や民間企業のOBなどの技術関係の専門家や経営の専門家を企業に派遣し、企業が抱える技術的、経営的課題の解決を支援する。

#### ④株式会社つくば研究支援センター

茨城県・民間企業等の出資により設立され、産学官の交流・連携を図り、地域の活性化に寄与する機関である。各のコーディネータが在籍し、技術に関心のある企業と公的研究機関や大学の研究者とのマッチングや、競争的資金を活用した研究プロジェクトの促進等の技術支援を行う。

#### ⑤筑波銀行

地域金融機関として地域経済牽引事業の創出にあたり、資金調達や経営力強化等について、専門性を活かした支援を行う。また、地域経済の面的なバックアップを行うこととして、ビジネス交流商談会を開催し、「食」、「ものづくり」、「海外」、「観光・サービス」といった様々な分野がマッチングできる場を提供することで、地域の資源と・魅力を発掘・発信するとともに、地域間の連携と交流の促進を行う。

## 8 環境の保全その他地域経済牽引事業の促進に際し配慮すべき事項

### (1) 環境の保全

当該地域は、水郷筑波国定公園を構成する霞ヶ浦と筑波山に抱かれていることから美しい景観と温暖な気候に恵まれた豊かな自然環境の中にある。一方で、環境保全については、地球温暖化対策をはじめとして、省エネ・省資源、水質汚濁など公害への対応が、市民や事業者の中で関心が高まっており、重要な社会的課題となっている。このような中、市では環境保全のため、県・事業者等と連携・協力し以下の取組を行う。また、環境保全上重要な地域内での整備の実施に当たって、直接或いは間接的に影響を与えるおそれがある場合は、環境部局と十分調整を図りつつ、専門家の指導・助言を踏まえて、それらの保全が図られるよう十分配慮して行う。

- ・事業所立地の計画段階から周辺環境の影響について地球温暖化対策の推進に関する法律、大気汚染防止法、水質汚濁防止法など関係法令を踏まえた事前協議を行い、環境負荷の少ない工場建設がなされるよう、県と連携し指導・助言を行う。
- ・環境に配慮した取組を実践する事業所を登録する「茨城エコ事業所登録制度」の周知を図り、企業の環境意識を高める啓発活動を行う。
- ・新たな事業所の立地がある場合には、当該事業所との間に協定を結ぶことで、大気汚染や水質汚濁などの公害防止や、良好な景観の形成及び保全に配慮する。
- ・法令違反や公害等が発生した場合は、環境部局等と連携を図り、迅速な対応ができる体制を整え、被害を最小限にとどめるよう努める。
- ・新たな事業所の立地がある場合には、必要に応じて事前に周辺住民に事業所内を公開するなど、事業所と住民が良好な関係を築けるよう指導・助言を行う。
- ・本計画における促進区域に含まれる水郷筑波国定公園の一部区域及び茨城県自然環境保全条例が規定する緑地環境保全地域においては、上記取組の徹底を通じて、自然環境の保全に十分配慮する。

なお、本計画は公園計画との整合を図り、茨城県の環境部局との調整を行ったうえで策定したものである。

## (2) 安全な住民生活の保全

県は、安全な社会の実現に向けた取組として、県と市町村、事業者及び県民との連携・協力のもとに推進する安全なまちづくりに関する施策の基本となる事項や犯罪の防止のために必要な規制を定めた「茨城県安全なまちづくり条例」(平成 15 年茨城県条例第 16 号)を制定している。この条例の趣旨を踏まえ、犯罪の防止及び地域社会の安全に資するため、市は、県・事業者等と連携・協力し、以下の取組を行う。

- ・ 犯罪防止のための環境整備  
促進区域内の道路、公園などの公共施設に、必要に応じて防犯灯や防犯カメラを設置するなど、犯罪の起こりにくい環境整備に努める。
- ・ 事務所情報の把握  
空き事務所・空き工場及び違法ヤード等が犯罪の温床となることを防止するため、促進区域内の事業所情報の把握に努め、警察署と連携して所有者に管理の徹底を求める。
- ・ 警察との連携  
犯罪や事故発生時における警察への連絡体制の整備を図る。
- ・ 地域の防犯活動の推進  
今後とも、地域や行政、警察など関係機関・団体が連携し、地域の事業所の参加・連携も図りつつ、地域に根差した防犯活動のより一層の充実を促進する。
- ・ 外国人の不法就労の防止  
外国人の雇用については、事業者现就労資格の有無の確認の徹底を要請し、不法就労防止に努める。
- ・ 地域住民との協議  
基本計画に基づく地域経済牽引事業促進に伴う事業環境の整備を図るための措置において、地域住民の生活環境等にかかわるものの実施に当たっては、あらかじめ地域住民の意見を十分聴取することとする。
- ・ 自主的な生活安全活動の推進  
市は「石岡市生活安全条例」(平成 17 年条例第 28 号)、「かすみがうら市生活安全条例」(平成 17 年条例第 108 号)に基づき、行政・市民・事業者・土地建物所有者等が一体となって犯罪・事故の未然防止に努めるとともに、防犯連絡員協議会や自主防犯活動組織の活動を支援するなど、自主的な生活安全活動の推進を図る。

## (3) その他

### ・ P D C A サイクルの実施

本計画は、石岡市が平成 27 年 10 月に策定した「まち・ひと・しごと創生石岡市総合戦略」、かすみがうら市が平成 27 年 12 月に策定した「かすみがうら市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における重点プロジェクト等と関連することから、毎年度開催予定の市まち・ひと・しごと創生有識者会議における市総合戦略の効果検証の中で、本計画と承認事業計画に関連する検討も行い、結果については市ホームページで公表する。

9 地域経済牽引事業の促進を図るための土地利用の調整を行う場合にあっては、その基本的な事項

- (1) 総論(土地利用調整の予定なし)
- (2) 土地の農業上の利用との調整に関し必要な事項
- (3) 市街化調整区域における土地利用の調整に関し必要な事項

10 計画期間

本計画の計画期間は、計画同意の日から平成34年度末日までとする。